**南三陸・海のビジターセンター**

2016年11月に三陸復興国立公園の一部としてオープンした南三陸・海のビジターセンターは、景観スポットやトレッキングルート、野生生物、歴史など、みちのく潮風トレイルの様々な側面について豊富な情報を提供しています。また、この施設では、訪れた人にカヤックやシュノーケリングなどの季節に応じたアウトドア・アクティビティに参加する機会も提供しています。

シックなデザインの海のビジターセンターは、地元の建築材料で建てられています。ホールには、もりだくさんの教育的な展示、ポスター、多言語のパンフレットが置かれ、コーヒーが飲めるラウンジエリアもあります。建物はトイレとシャワー室を備えており、2階には、志津川湾を見晴らすテラスがあります。南三陸・海のビジターセンターは、トレッキングの出発点としても、単にこの地域の自然と他の見どころについて学ぶのにも最適な場所です。